

9月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

R4. 9. 1 文京区立本駒込幼稚園



実り多き2学期に向けて

園長 藤田 智子

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。夏休み明け、子どもたちは、夏休みに経験したことを友達や教師に話したり、自分たちの遊びに再現して楽しんだりしながら、久しぶりに会った友達との距離を縮め、園生活のリズムを取り戻していきます。学級のみinnで楽しく過ごす時間を持ちながら、それぞれのペースで園生活を軌道に乗せていけるよう、全教職員で温かく見守っていききたいと思います。

さて、今年も夏季休業期間中に、私たち教員は、研修を受ける機会をいただきました。教員としての資質・能力向上のための理論や実践を学ぶ研修、指導力の向上を目的とした実技的な研修など、様々な内容の研修を受けました。それぞれの教員が受けた研修の一部を紹介します。

三浦主任教諭…昭和大学医学部小児科学講座 教授 今井孝成先生によるアレルギー疾患対応研修を受けました。様々なアレルギー疾患の知識や幼稚園や学校等での対応について、また、アナフィラキシーの対応の仕方やエピペンの打ち方についてなど、講義や動画を通して改めて学びました。幼児の様子を観察し迅速かつ的確な対応ができるよう、学んだことを教職員と共有し、対応が必要な時の備えとしていきたいと思っています。

仲野教諭…乳児から幼児までの幅広い発達過程に合わせた運動遊びをテーマとした、幼児体育健康教育講習を受講しました。ムカデや時計など、身近な生き物や生活に関わるものを題材にした友達や教師との触れ合い遊びや、学級のみinnで楽しむ様々な集団遊びについて学びました。幼児が思わずやってみたくするような活動や環境の工夫などを引き続き行っていきたいと思っています。

大崎教諭…日本アンガーマネジメント協会 参事 松島徹先生による、怒りを中心とした感情のコントロールについての研修を受講しました。アンガーマネジメントの手法等を学び、指導力向上を図ることを目的とする研修でした。「怒りは、相手の人や出来事が原因で生まれるのではなく、自分の中の『～であるべき』という感情から生まれる」という考え方にに基づき、「上手な叱り方」「悪い叱り方」について学びを深めることができました。学びを今後の指導に役立てていきます。

頓所教諭…新規採用教諭として、夏季休業期間中は多くの研修に参加しました。幼稚園・小学校・中学校の教員が合同で参加する夏季集中研修会では、1学期の取り組みを振り返り、教員間で自己の取り組みの成果と課題を共有しました。また、「子どもがワクワクする授業・保育作りを目指す～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～」というテーマで、班ごとに発表を行いました。明らかになった自己課題の改善に努めるとともに、子どもが「ワクワクする」という視点から、研修で学んだことを保育に取り入れていきたいと思っています。

それぞれの学びを教職員間で共有しながら、今後の教育活動に生かしていきます。

大きな行事のある2学期、子どもたち一人一人が、主体的、意欲的に取り組んでいくことができるような環境構成や活動内容、援助の工夫をし、一つ一つの経験が子どもたちの大きな力となるよう成長を支えていきたいと思っています。

実り多き2学期となるよう、教職員みんなで力を合わせて取り組んでまいります。2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。

夏休み中に大きくなったザクロ、ブドウ、カキ、ナツミカンの果実。収穫が楽しみです。

